

令和2年度 北海道子どもの国  
ネイパル砂川 利用者協議会 書面会議録

今年度は、昨今の新型コロナウイルスの感染状況及び事業執行状況を鑑み、書面会議とすることとし、下記資料を各委員に送付し、書面により、意見・感想を募った。

1 資料送付年月日 令和2年11月30日

2 送付資料

コロナ禍における施設の状況

令和2年度利用者状況

令和2年度利用者満足度調査結果

子どもの国整備状況

3 意見・感想最終返送日 令和2年12月15日

4 意見・感想の主な内容

A委員

- ・新型コロナウイルス感染の中、制約や感染拡大防止に努め、事業を行うことは大変である。
- ・令和3年度も更なる感染予防を徹底して事業を行ってほしい。
- ・ネイパル砂川の存続と早期改築について砂川市に要望している。

B委員

- ・感染者が多発し、砂川市内でも感染者が発症している中、施設の管理、利用者対応等大変である。
- ・今後の動向を見据え、計画している事業をより良い状態で展開する事を期待する。
- ・砂川地域交流センターにおいても、制限のある中、3密に考慮しながら、自主事業を実施している。

C委員

- ・緊急事態宣言の中、開園準備も大変だったのではないかと。
- ・コロナ禍の中での利用者数としては検討しているのではないかと。
- ・満足度は高評価を得ているが、全ての利用者が満足する事を望む。
- ・30代の親子の利用者が多く来園しているが、その層のニーズを考える必要が有る。
- ・懸案事項の遊具の改修、新設などに尽力していただき感謝している。
- ・子どもが好きになる、喜ぶ、また来なくなる公園となるよう望む。
- ・ピラミッドの景観を阻害している木を切ってほしい。

D委員

- ・コロナ禍において、今何ができるのか、出来る方法は無いのかを考え事業を実施して欲しい。

## 自然体験アドバイザー協議会臨時総会記録

1 日時 令和2年12月27日(日) 16時30分～17時10分

2 場所 ネイパル砂川事務室

3 会員出席者 会長 1名

4 事務局出席者 2名

5 内容

(1) 書面会議の内容について事務局より説明を行った。

- ・ 臨時総会を書面会議としたことについて
- ・ 提供プログラムについて
- ・ 主催事業の状況について
- ・ 利用者満足度について

このことについて議案書を各会員に送付し意見等を募った結果、意義が無いことを確認した。

(2) 次の事項について意見交換等があった。

- ・ 主催事業等協力体制について
- ・ アウトリーチ事業の協力体制について
- ・ 主催事業等のプログラム活用について
- ・ コロナ過における今後の協力体制について

意見交換の後、コロナ過の状況にはあるが、可能な限りネイパル砂川の事業に協力する事を確認した。

## 自然体験アドバイザー協議会総会記録

- 1 日時 令和3年3月14日（日） 15時00分～15時30分
- 2 場所 ネイパル砂川所長室
- 3 会員出席者 会長、監事 2名
- 4 事務局出席者 2名
- 5 内容
  - (1) 会長挨拶の後議事に入った
  - (2) 事務局から令和2年度活動経過の報告があった。
  - (3) 3月2日付けで発した総会議案について、会員及び役員から異議の無いことを確認し、令和3年度事業計画、役員等が決定した。
  - (4) 事務局からネイパル砂川の令和3年度主催事業等を説明した後、次の事項について意見交換があった。
    - ・コロナ渦の現状と今後の事業見込みについて
    - ・自然体験活動プログラムの活用と開発について
    - ・事業協力体制について
    - ・会員の有する専門的な知識と経験の活用について
  - (5) 意見交換の後、令和3年度においても新型コロナ影響を考慮した上で、プログラム開発や指導・補助等の事業協力を行うことを確認した。